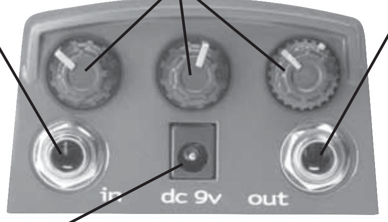
A QUICK LOOK AT YOUR NEW COOL CAT!:
HERE IS AN OVERVIEW OF FEATURES COMMON TO ALL COOL CAT MODELS:

早速、お手元のCool Catをご覧下さい！全機種のCool Catに共通する概要をまとめました。

CONGRATULATIONS!

あなたは超カッコイイ“ギア”を手に入れました。
ENJOY！

IN　　コントロールノブ　　OUT



DC9V

コントロールノブ
（2連）

LED

フットスイッチ

時計回り

反時計回り

（画像はCV-1を使用しております）

IN
ギター側のケーブルを差し込んで下さい。

コントロールノブ
詳細については、右記取り扱い説明書をご参照下さい。

OUT
アンプ側のケーブルを差し込んで下さい。

DC 9V
ACアダプターを差し込んで下さい。
アダプターは9V、センターマイナス ＋-◎-－
最低300mAである事をご確認下さい。

Note：
“Cool Cat”を稼働させるには電池、9Vアダプターがご使用になれます。
CV-1に関しましては多大な電力を消費する為、アダプターのご使用を推奨致します。

コントロールノブ（2連）
いくつかの機種に付いています。

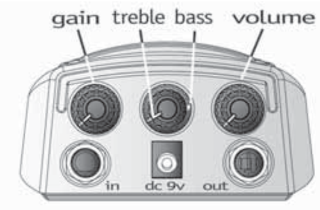
LED
エフェクトONを示します。

フットスイッチ
エフェクトのON/OFFを切り替えます。

コントロール設定：
いくつかの機種には2連ノブが付いています。
うまく調整するには、まず両方のノブを一緒に回し下ノブの位置を設定します。その後、上ノブを設定します。

＊注意
“時計回り”や“反時計回り”という言葉は上記の図の通りに見た事を指します。

TRANSPARENT OVERDRIVE CTO-2
Features
取扱説明書



■機能

GAIN：**オーバードライブを調整します。**
最小ゲイン時（反時計回り）、CTO-2は基本的にクリーンブーストになります。
ディップスイッチ#4（内部ゲインブースト）の設定により、ゲインが最小＆アウトプットが最大時に6→12dBブーストとなります。ゲインを時計回りに回し、オーバードライブを増加させて下さい。
ディップスイッチ#4（内部ゲインブースト）もオーバードライブに影響を与えます。

TREBLE / BASS：**オーバードライブサウンドの音色を調整します。**
2連ノブになっており、内側がTreble（高音）、外側がBass（低音）です。
これらの機能はカット＆ブーストし、12時の方向で無効となります。
Trebleを12時の方向から反時計回りに回す事でTrebleをカットし、12時の方向を超えて回すとTrebleをブーストさせます。Bassも同じ原理です。

VOLUME：**エフェクト時の音量を調整します。**
通常、Volumeはバイパスシグナルよりも大きくなるよう設定するか、ソロ用に大きく設定します。
十分なボリュームブーストが行えるのでローゲイン設定でも音が突き抜けるぐらいの音量にする事ができます。ディップスイッチ#4はペダルの音量に影響を与えます。

ヒント: ギターのボリュームとトーンをMAXより低く設定しておく事を忘れないで下さい。
CTO-2 Transparent Overdriveは他のペダルと違って音が潰れる事はありません。

フットスイッチ：**トゥルーバイパススイッチ。エフェクトON/バイパス を切り替えます。**

■内部コントロール（バッテリー収容部からアクセス可能）
4Pディップスイッチは更なる音色の調整を可能とします。
ディップスイッチ#1は青LEDをクリッピングさせ、ディップスイッチ#2は赤LEDをクリッピングさせます。
ディップスイッチ#3はJ-FETを稼働させ、ディップスイッチ#4はインプットゲインスイッチで入力ゲインを6dBアップします。

LEDクリッピングとJ-FETの特性の違いは、高いゲインをクリッピングする事でヘッドルームを制御するコンプレッション感とダイナミックレンジで理解頂けると思います。
青LEDが一番繊細で最も高いゲインのみ遮断します。赤LEDは効力を生じるのが更に早く、ヘッドルームを深く制御します。J-FETは最も制御力が強い機能となっています。ヘッドルームが制御されている事により、アウトプット量が落ちます。VOLUMEを上げる事でバランスを取って下さい。

青や赤LEDの動きは演奏しながらバッテリー収納部内を見る事で確認できます。
青LEDに比べ、赤LEDの方がクリッピングが早いので赤LEDがONの時は青LEDがONでもOFFでも関係ありません。青LEDが影響を受ける前に赤LEDがシグナルをクリッピングします。
J-FETに関しても同じ事が言えます。J-FETがONになると赤も青LEDも効果は全くありません。

インプットゲインスイッチをONにする事で入力ゲインを6dBアップします。
これによってゲインコントロールが最小時でも12dBのクリーンブーストが得られます。
また、ゲインを時計回りに回していく事でオーバードライブしていきます。

セッティングサンプル：

"Country Tude" – シングルコイルピックアップでスリーコードプレイに！

Gain – 9:00
Treble – 12:00（フラット）
Bass – 12:00（フラット）
Volume – 12:00
DIPスイッチ – #1 ON, #2 OFF, #3 OFF, #4 OFF

"Leeds Crunch"

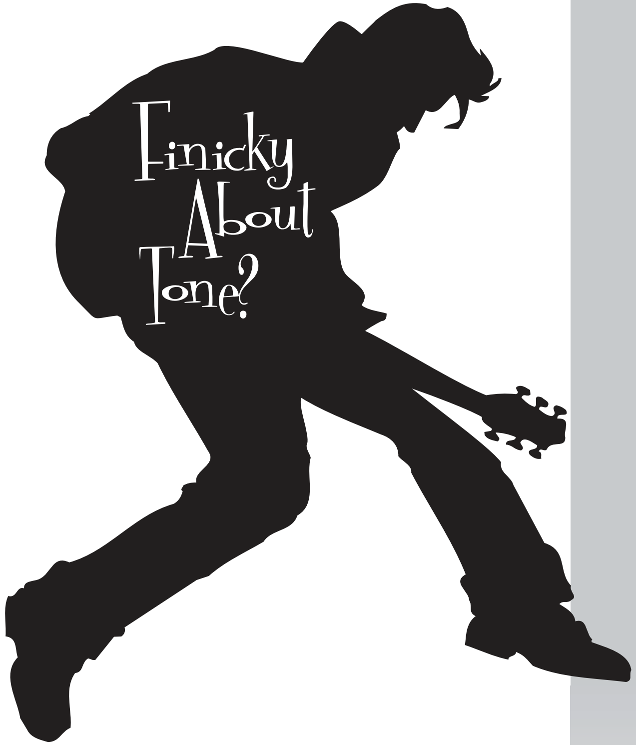
Gain – 3:00
Treble – 12:00（フラット）
Bass – 12:00（フラット）
Volume – 10:00
DIPスイッチ – 全てOFF

"Roadkill" – フロントピックアップをオススメ

Gain – MAX
Treble – 11:00
Bass – 10:00
Volume – 10:30
DIPスイッチ – #1 OFF, #2 ON, #3 OFF, #4 ON

CTO-2

© EC 2005 Printed in China



Instructions

TRANSPARENT OVERDRIVE CTO-2

COOL V2 CAT!®

ハイゲイン設定でもギターの音色が輝きを放ちながらヌケます。このペダルがあればモダンカントリーからブリティッシュロック、アメリカンロックまでどんなビートにも馴染みます。